

03

「○○さんにぴったりです！
なぜ今まで

出会わなかったんでしょね」

▼モノと一緒に生きていく感覚を理解する

男性にとって商品は「モノ」でしかありませんが、女性はそうではありません。不思議な感覚を持っているのです。「モノと一緒に生きていく」感覚です。女性は、無計画に突然、直感で買い物をすることがあります。「衝動買い」のことを「ひと目ぼれ」と表現するのです。例えばこんな感じで話します。

「急に呼ばれた気がして振り返ってドキッとしたの。私を買って！ 連れて帰って！
っていう声が聞こえてきて、まさに運命の出会いだったのよ」

男性にしたら「？」ですよ。その気持ちよくわかります。もちろん、すべてを理解してくださとは言いません。ただ女性客に売っている営業マンには知っておいて欲しいのです。男性にとっての所有物は、女性にとって共同生活者のようなものなのです。冷蔵庫に「おはよう」の挨拶をしたり、車に「○○ちゃん」というニックネームをつけたりもします。女性の買い物の主役は商品ではなくて自分自身ですが、モノたちも脇役として、買い物後のストーリーの中にいるのです。

これらを踏まえた上でのおすすめトークです。

「○○さんにぴったりです！ なぜ今まで出会わなかったんでしょね」

「○○さんに連れて帰って欲しい！ っていう声が聞こえてくるようですね」

「帰れて○○さんのところに「お嫁入り」です。私もうれしいです」

「これから末永く大事にしてあげてくださいね」

そう、商品をまるで生きている何かのように表現して欲しいのです。「○○さんだから安心してこの子をお任せできます」。そんな親心で商品をお渡しできれば最高です。